

聖マリア病院を過去に受診された、または現在受診中の皆様へ

聖マリア病院では、皆様の診療情報等を利用し、下記の研究を実施しております。研究内容につきましては、社会医療法人雪の聖母会、該当委員会にて許可されたものです。本研究の対象者に該当される可能性のある方で、ご自分の診療情報等を研究目的に利用して欲しくない場合、また、研究について詳細にお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先まで、ご連絡をお願いいたします。

| | | | |
|---------------|--|------------------|--------|
| ① 研究課題名 | 子宮頸部腺癌に対する同時化学放射線療法に関する調査研究 | | |
| ② 実施予定期間 | 研究承認日 ~ 2017年 3月 31日 | | |
| ③ 対象患者 | 2000年1月から2014年6月に子宮頸部腺癌と診断され、同時化学放射線療法を行った患者さん。 | | |
| ④ 対象期間 | 2000年1月~2014年6月 | | |
| ⑤ 研究機関の名称 | 社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院 | | |
| ⑥ 対象診療科 | 産婦人科 | | |
| ⑦ 研究責任者 | 氏名 | 村上 文洋 | 所属 婦人科 |
| ⑧ 使用する資料等 | 年齢、進行期、組織型、最大腫瘍径、リンパ節腫大の有無、腫大リンパ節部位、治療開始日、治療終了日 化学療法のレジメン（抗癌剤名、投与量、サイクル数） 放射線療法の方法（外照射の照射野、腔内照射の施行の有無・方法、線量、治療計画方法、内照射の有無・回数） 有害事象、治療成績・予後等 | | |
| ⑨ 研究の概要 | 子宮頸部腺癌に対する同時化学放射線療法に関する調査を行い、本邦における治療方法、治療成績と有害事象を評価し、今後の子宮頸部腺癌に対する同時化学放射線療法による臨床試験デザインに必要なデータを収集する。 | | |
| ⑩ 倫理審査 | 研究倫理審査委員会承認日 | 2017年 1月 10日 | |
| ⑪ 研究計画書等の閲覧等 | 研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳しいことにつきましては、下記の問い合わせ先にご連絡ください。 | | |
| ⑫ 結果の公表 | 本研究の結果は、学会や専門誌で発表いたします。 | | |
| ⑬ 個人情報の保護 | 個人を特定できる情報は一切公表されることはありません。個人を識別できる情報は聖マリア病院で特有の番号に置き換え（匿名化）て、管理保管します。研究データや研究に関わる資料は、2025年12月31日まで厳重に保管し、その後適切に破棄します。 | | |
| ⑭ 知的財産権 | 特定非営利活動法人 婦人科悪性腫瘍研究機構に属します。 | | |
| ⑮ 研究の資金源 | 特にありません。 | | |
| ⑯ 利益相反 | 研究結果に影響を与えるような利害関係はありません。 | | |
| ⑰ 問い合わせ先・相談窓口 | 婦人科 | 村上 文洋 | |
| | 電話 | 0942-35-3322（代表） | |